



一部五円
発行所 伊万里市役所
編集兼人 中山春夫
発行人 伊万里市大坪町甲2869
TEL 710
印刷所 前田印刷所
TEL 114甲

定例市議会開く

助役に児島清彦氏

収入役に大川内善次氏を選任

八月定例市議会は、五日午前十時開会、助役、収入役選任など市長提案十六件、諮問一件、請願、陳情八件を一括上程、議案説明について、助役、収入役選任などの急務議案を採決し、原案通り可決した。

天の港湾局長を迎え

伊万里港湾開発懇談会

市ではさる二十五日午後一時より議会々議室に於て、運輸省天の港湾局長を迎え、市議会議員をはじめ各種機関団体長等約七十名が集まり、伊万里港湾開発について懇談会を開いた。伊万里湾の整備計画は昭和三十三年度を初年度とし、四十二年度に至る十年計画として企画され、総工費十億一千数百万円が見込まれており、市側から

- 児島清彦氏
- 大正一四、佐賀中学校卒
- 昭和三、佐賀高等学校卒
- 同七、九州帝大農学部卒
- 鳥取県農林技師
- 同二、鳥取県農林技師
- 同四、満州国
- 同七、同協和会
- 同九、同中央本部参事
- 同二、同引揚
- 佐賀県技術嘱託
- 同三、佐賀県耕地課長
- 同七、熊本県耕地課長
- 同三、同県農地林務部次長
- 現在に至る

大川内善次氏

今少し政府は助成の道を講じて欲しい。と要望、午後四時終了した。

お知らせ

一金五千円也
二里町川東、古賀藤一殿より故妻ツギ殿死去による香典返しとして寄贈されました。

伊万里市
社会福祉協議会

今月のメートル法推進運動目標

農産物・衣料品

になれました

都会ではデパートでも一般商店でも着々実施されています。商店は勿論われわれお互い早くメートル法に慣れましょう

九キロ近くなる!

伊万里—佐世保線

県道改修を県に陳情

二里町大里より栗の木峠一係にあり、これが早急改修を経て佐世保市由木経由左石に通ずる道路は、かつては伊万里方面より佐世保市への唯一の幹線道路として、産業開発、物資交流に多大の利便を与えてきたが、有田、伊万里間に鉄道が敷設されたので、その後は補修もなほざりになりがちであつた。しかし昨今の急激な交通量の増大は又必然的に道路の新設、改修を必要とし「文化は先ず道路から」として格好の地であり、是非実現願いたいところである。

地送り一周年を迎え

そう難者の慰霊祭執行

七月六日は人形石山地送り一周年の悲しい憶い出の日である。市ではこれら遭難者七名の亡き霊を慰めるべく同日慰霊塔前に於て、儀式により慰霊祭を行った。招待の遺家族をはじめ山下県議会議長、県係官並に市議会議員や地元民など約一五〇余名が参列、今尚地下に埋れる遭難者に思いを馳せ涙を新にした。



貯蓄は目的を立て、

家計のやりくり秘訣

近ごろの家庭経済をみると、家計をうまく切り盛りして、できるかぎり貯蓄しようと考えている人が増えてきています。まず金を上手に使う方法を定め、最初に目的を定めて支出を計画的にやること、子供の結婚資金の準備、独立するときの資金の用意

汽車を安全に

列車の妨害防止に御協力下さい

人と車の増加と生活環境のめまぐるしい変化は交通量の急増となり、従つて交通事故は日増しに増え今や大きな社会問題となつていきました。既にお知らせしました通り、各都市では「交通事故防止委員会」をつくることになり、置石や投石等の悪質な妨害は輸送の安全性を極度におびやかし、又旅行者にとつてはの上ない危険なことでもあります。

……写真は慰霊祭(右)と……
橋口警察署長の執務振り
(7月1日警察制度改革記念日における)



本年度佐賀県貯蓄目標額 60 億円

生活が不安になります。保険や貯蓄はこんなときの大切なものです。一家の働き手は家族の生活保護のために保険で万全の備えをしておく必要があります。

干害防止に

対策推進本部を設置

今年の梅雨は完全に空梅雨に終り、七月末日現在で尚五、五ヘクタール余に及ぶ植付不能田を生じたが、又凡ゆる手をつくして折角植付をすましたところでもその後の早天続きで亀裂を生じ枯死寸前の田も多く、豊作といわれた本年度の稲作はむしろ却つて憂慮される事態に迫り込まれた。市では田園都市で殆んどが農家であり、農作物とりわけ米作に依存する本市の性格

あなたのお店は健康ですか?

企業診断のおすすめ

私たちが体がだるかつたり頭が重かつたりすると、医者に健康診断をしてもらいます。そして思いがけなく大病にかかっていることを発見するものです。これと同じように、あなたのお店の運営も、健康診断を受けるべきです。経営者が、診断に当たっては診断員に頼ることなく、計数的調査によつて分析し、問題点の把握並に勧告をい、照明、陳列等についても診断いたします。受診料は無料です。これらの費用は全て、市が負担することになっております。経営診断を受けたい方は、市役所経済課へお申込み下さい。

◆今月の納税は市県民税第二期分

納期内にどうぞ

高令者年金の受給者

山口へさん(大坪町)外一二七名

五月の定例市議会で制定された高令者年金条例で、満八十五才以上の高令者に支給されることになった高令者年金の初の受給者が決定し、去る二十五日の第一回分六〇〇円(四、五、六月の三ヶ月分)が証書と共に手渡されました。支給された方は元治元年二月二十日生れの山口へさん(大坪町)を最年長に二八名に上り、尚十二月には第二回目も支給される予定になっています。

【各町別受給者】
 「伊万里町」立石キチ、泊栄太郎、道山マツ、川原ト、谷井マサ(大川内町)淵シ、岩永初三郎、増崎ナカ上サヨ(黒川町)久保川篤次、久保川リセ、崎田松次、草場スズ、小島ハル、松尾安太郎、小島リツ、有山ハツ、吉野力藤(南波多町)「松島町」佐藤平次郎、山口ナヲ、中村弥八(立花町)「隅田町」梶山エト、瀬戸ロリム、仁和山フヂ(大坪町)松尾キタ、前山キク、中島ヒサ、富永ミカオ、丸田善五郎、池田カツ、池田ハル、岩崎ミト、立石ヲキノ、北村タマ、前川ロク、山口へ(木須町)石田トク、吉村サヨ、立川善藏、石田ユイ(瀬戸町)犬塚チ、高崎イソ(松浦町)原口ナミ、松尾芳太郎、田口左吉、薄江茂市、松永ツル

質、量共に上出来

二十二日盛んな西瓜祭

稲作には困りもの、ひでも西瓜栽培には好条件とあつて、結実、甘味も上々、お蔭で収穫予想はザツと二千五百噸に達するものと見られている。恒例の西瓜



写真は清れの王冠を戴いたミス中島さんと准ミス古川さん(左)、小浜さん(右)



(写真は伊万里小学校における) 品評会々々場風景

祭は二十一日出品の受付を開始し、品評会は翌二十二日午前十時より伊万里小学校々庭、又ミスの西瓜のコンテストは農協会館で行われ、早喰い競走、西瓜割の催し物は見物客の人気をあはつて一きわ賑い、即売会では約八噸を瞬く間に売りつくす盛況であつた。

尚午後三時より伊万里小学校講堂で褒賞授与式が行われたが、入賞者は次の通り

◎西瓜入賞者
 特等、大坪伊八(太川)金子力蔵(山代)田中正則(波多津)
 ◎ミスの西瓜コンテスト
 准ミス、中島誠子(松浦町)准ミス、古川ヌイ子(波多津町)
 夫(波多津)、力武恵全、小浜ノリ子(黒川町)他五九名

山口新太郎、木下ツル、小松クマ、吉原スエ(二里町)大宅モト、井手口弥左エ門、西岡ノブ、井上チヨ、山口スマ、山口弥作、池田源藏、前川ソノ、青木シモ(東山代町)西田ミチ、幸松チヨ、平川イエ、山口マキ、日浦馬太郎、古賀太七(山代町)古川ツネ、山浦ミツ、福田幸三郎、宮崎ハイ、森タニ、永尾ムメ、前田藤子、川口ツル、前田イマ、川原源一郎、山口シゲ、松本スミ、松村シロ、中野トメ、田島ヲト、前田ハツ、牧瀬カメ、深川製袋太郎、原田シメ(波多津町)青木トメ、松本チイ、金子吉次、栗原マサ、古川サキ、塚部チカ、田中シモ、向仙外、市丸今朝松、田中マサ、奈良崎鶴太郎(新天町)前田ナカ

消防夏季点検始まる

トップは十六日の山代分団

恒例の消防夏季点検は文、字通り酷暑の候、炎天をおし通して来る十六日から実施される。

月日	場	所	実施分団
八月十六日	山代東小学校		第十二分団
十八日	南波多中学校		第七分団
十九日	伊万里中学校		第一四分団
二十日	松浦小学校		第九分団
二十一日	二里小学校		第十分団
二十二日	黒川中学校		第五分団
二十四日	東山代小学校		第十一分団
三十日	波多津小学校		第六分団
九月七日	大川中学校		第八分団

(備考)開始時間は何れも午前七時

盆踊り大会

◇日 {十五日}より
 ◇時間 毎夜八時から
 ◇場所 伊万里小学校

多数の御参加を希望致します。

森林の伐採と造林について

最近森林の伐採で違反者が時々見受けられますので、伐採についての注意並に造林の補助金交付について次にお知らせ致します。

◎伐採の場合
 1、伐採届の提出が必要で、広葉樹は全部、針葉樹は適正伐期令級以上(松三十一、杉三十六、檜四十一以上)で六〇日前に届出ること。

2、伐採の許可が必要で、普通林の適正伐期令未滿の森林と保安林は許可がおりません。
 3、例外ばつ採届がいります。
 4、火災防止、道路造成或は松くい虫防除等の場合のばつ採で、ばつ採後一ヶ月以内に届けなければなりません。

◎造林補助金交付の手続きについて
 1、造林計画書の提出
 十一月二十日までに市町村又は森林組合を経由して提出することになります。
 2、補助金交付申請書の提出
 補助金交付の通知を受けたら直ちに図面を添えて申請書を提出しなければなりません。
 3、成工検査
 造林が終了次第県で実施されます。
 4、補助金の算定交付
 再造林、原野造林、林種転換等により夫々補助金を算定し、火災保険料や手数料等を控除し交付されます。この場合領収に関する委任状を提出することになります。

新生活展示会

各町で開催

新生活運動が提唱されてから早三年余を経過しました。冠婚葬祭の冗費節約をはじめ便所や台所の改善、さらには「カトハエのいな運動」など積極的活動が展開されています。併し如何によつて大きいひらきがあらうかとあります。又新生活運動で何よりも一番大切なことは、たゞコトバとしての実践であります。



各町開催日割
 松浦町一七、一八日
 二里町一〇、二一日
 東山代町一三、二四日

原水爆禁止世界大会開く

本市からも三名の代表者参加

第四回原水爆禁止世界大会は八月十二日から二十日まで、東京で約五十人の海外代表をふくめ六千人があつて開かれる。

この大会の主要な任務は「原水爆実験ならびに原水爆戦争の脅威をめぐる当面の極めて緊迫した事態を適確に把握し、これに反対する主要な運動目標(実験禁止、核非武装)を打出すこと、これらの目標達成のために、国際国内の運動をいかにして質的、量的に強化、発展させるかという広義の組織問題を解決すること」にある。このために大会は日本大会と国際会議の二つに分れ、日本大会は世界大

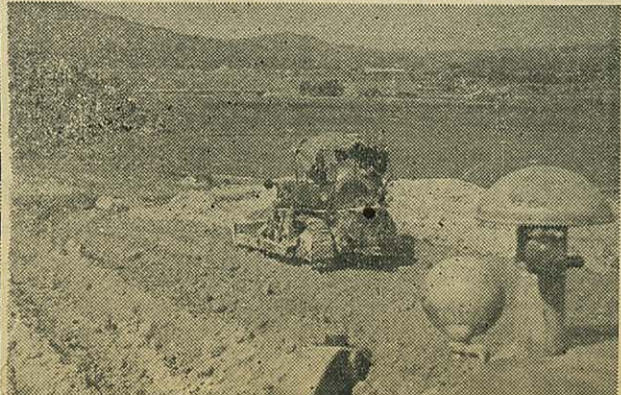
((8月15日は終戦記念日))

騒音が体に与える影響、く然も不規則になる。花火、動の速さと振幅が三七%は案外大きい。最近大都市で騒音防止の対策が話用を起し血圧を高める。電的に増大する又唾液や胃液の出かたも約四四%減る。生理的影響のうち最もひどいのは騒音のために耳が痛められてよく聞えなくなることである。最近激増しているノイローゼの原因の一つに騒音の大きき一役をなしていると思われ

体に及ぼす音の害

騒音防止はなぜ必要か
 呼吸が早く然も浅くなる。電気サイレンは脈はくもかゝる騒音が大きき一役をなしていると思われ

写真は展示会(右)と国見中学校の地ならし作業



賑う大川内キャンプ村

山代町一三六、二七日
 南波多町一三九、三〇日

さる七月五日山開きを行った大川内キャンプ村は、かつてない暑さにお手あけの遊客が遠くは佐世保方面からも殺到し、連日大賑いを呈している。

開設は九月十日まで、御一家揃つて是非どうぞ!!